



# 一般質問

島袋 大

**Q 知事の公約である学校給食の無償化についてお聞きます。確認ですけれども、学校給食の無償化にはどれくらいの財源が必要ですか。**

**A 島袋 大 (半嶺満)**  
基本的には全て無償化ということになります。学校給食費は66億3000万円となります。



私は認識しておりますけれども、そういうことはあります。実際、総務部長もどうですか。

A 知事 (玉城デニー)

公約という点については、確かに私の選挙の公約として掲げさせていただいております。そして、教育委員会では、現在市町村と実施方法等の協議を行っており、そういうことを踏まえて予算規模、財源及び実施時期についていろいろ調査研究していただいているものというように思います。

Q 島袋 大

**Q 島袋 大**  
次年度、令和5年度、給食費の無償化のための予算化は幾らぐらいですか。

**A 教育長 (半嶺満)**  
令和5年度の学校給食費事業であります。予算額については、5338万8000円、事業の内容につきましては、学校給食費の支援の在り方について課題を整理するため、保護者等へのアンケートの実施や市町村と実施方法等の協議を行う事業となっております。

**Q 島袋 大**  
五百数万円つけて、これからアンケートをするということは、もうかなり時間がかかるんじゃないかなというふうに思っています。知事、当然財源が確保できると判断して学校給食費の無償化を知事選の公約に掲げたと

これは一丁目一番地の選挙公約に掲げ、現職の知事なんだから、財源はここでつくって、こういう形で予算を使いながら充て無償化しますよと言ったのが現職の選挙公約であって、新人なら新人でいろいろ組み替えないといけないから時間がかかるかもしれないけれども、現職が一丁目一番地に掲げているんであれば、財源は、こういうふうにスキームをつくって、こうしますといって、いつからスタートしますと言うのが私は現職の知事の考え方だと思っていますよ。今から始まるということは何年かかるか分からないということですよ。

知事は文部科学省に学校給食費の無償化について支援を求めております。要請書ですよね。これは国が支援しなければ学校給食費の無償化は無理ですよということですか。実現

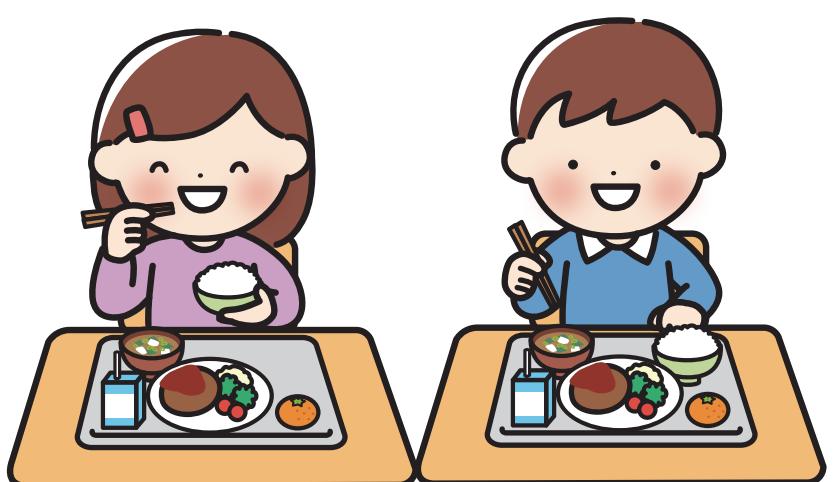
財源の話なんだから、知事部局がどう考えるかだと思いますよ。無償化に向けて市町村と協議が必要ということはこれから議論すると言っていますけれども、市町村の協議状況もあるもろ含めて、これは知事公約をできなければ市町村がやってくださいよ。知事は無償化できませんでしたから市町村が無償化にしてくださいよ、知事の押しつけになりますか。

**A 知事 (玉城デニー)**  
財源の話なんだから、知事、どうなりますか。それぞれ独自に工夫され、取組を進めておられるということを承知しております。ですから、それらの実施方法等の協議については、市町村と綿密に協議を進めさせていただきたいというように思います。

Q 知事 (玉城デニー)

**Q 知事 (玉城デニー)**  
市長会が知事に対して完全無償化をしてくれるという要請をしています。隣の県都那覇市なんて、令和5年の1月からスタートをして、完全無償化。それで、令和5年の4月から6月までは、もう苦しいから牛乳のみの支援になるんですよ。無償化は、県がやってくれるからということで、県都那覇市も動き出した。11市の首長の皆さん方は要請しているんですよ。知事は、お金の見通しもないから国にお願いしますと言っているんです。予算があるから、こう使うから無償化にするという政策の下で各市町村長と連携してやろうというのが、これが無償化に対する議論だと思っていますよ。選挙戦でいきなり公約を掲げるもんだから、苦しくなるわけありますよ。知事、これはいつから学校給食を無償化にするか、私は農民に示すべきだと思っ

ますか。



**Q 知事 (玉城デニー)**  
選挙期間中に言った学校給食の無償化が玉城デニー知事の公約の一丁目一番地だと思っています。だからこそ、財源があるからいつからスタートする。子どもたちはわくわくしているんですよ、いつからできますかと親もそう思っていますよ。だからこそ、こういった約束はちゃんと守らないといけないんですよ。

給食費無償化については、県がどういった形で明確な的確な話もない中で、子どもたちにとっては、これからすぐと育つために重要な問題ですから、早めに完全無償化をお願いしたい。

**A 知事 (玉城デニー)**  
実施方法、実施時期について、市町村や関係機関と協議を踏まえた上でお示しをさせていただければと思います。

沖縄県知事 玉城 康裕 殿

沖縄県市長会  
会長 桑江 朝千夫

知事公約である学校給食費無償化の新年度より実現を求める要請決議（案）

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、世界情勢や円安等による物価高騰が実計を直撃しております。この状況に鑑み、各市においては、子育て世帯の負担軽減のため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用し、給食食材高騰への対応や給食費無償化等の緊急処置を実施しているところである。

一方、各市では、令和5年度予算編成が大詰めを迎えるなか、自治体独自で事業を継続するには財政的負担が大きく、令和5年度以降の国の交付金等の動向も不透明であることから、財源の確保にも苦慮しているところであります。

このままでは事業継続にも限界があり、各自治体の財政状況によっては、保護者の負担に地域間格差が生じることが懸念されます。

そのような中、子育て世帯にとりましては、玉城知事の掲げる「学校給食費無償化」の公約は、まさに切実な願いであります。早期の実現に大きな期待が寄せられています。

子育て支援に地域間格差が生じる事なく、かつ安定した学校給食が受けられるよう、全額県費負担による学校給食費無償化の一時も早い公約を実現されるよう強く要望する。

以上決議する

令和5年2月7日

県市長会より、学校給食費無償化実現への要請書

# 玉城デニー知事の選挙公約「給食費の無償化」全くやる気なし。調査、調査だけで、県内市町村は大変だ。11市長会より「早急に県は責任を持って給食費無償化をして欲しい」との要請を受けても玉城デニー知事はスルー…。給食費無償化実施スタートするまで私は何度も、何度も、議会で議論していきます。約束は、守りましょう!!

# シユワズブ視察・久辺3区との意見交換

- ・キャンプシュワズブ内の現況確認
- ・久辺3区（久志、辺野古、豊原）地域の方々との意見交換
- ・ギンバル訓練場跡地視察
- ・KINサンライズビーチ視察



## 現地視察・意見交換を終えて

### △ 成果と所見 △

辺野古普天間飛行場代替施設を視察しました。

久辺3区（久志、辺野古、豊原）地域の方々との意見交換を行いました。

ビーチやホテル素晴らしい施設が出来、新しいビジネスが生まれていると感じました。

やはり、現場の声を聞き、現場を見る、政治は結果しかないので、現場からのメリットやデメリットを議会の場から、提案したいと思います。

久辺3区地区の皆さん、久志、辺野古、豊原の方々との意見交換、生の声を聞いて、どれだけ翁長県政から玉城県政は、県がやるべき仕事を放棄しているのかがハッキリとわかりました。

金武町では、基地返還後の街創り、ベースボールパークやサッカーフィールド、スポーツリハビリ医療機関



島袋 大

# 台湾への視察

今回の「台湾視察」のテーマは、台湾と沖縄の経済及び観光の相互交流を更に発展させる為、そして東アジアの平和維持と台湾海峡の有事に対する台湾の考え方と取組みについて意見交換をすることがあった。



## 視察 宮古・八重山における海保の活動状況

今回の視察は、沖縄本島、宮古、八重山を担任水域に収める第11管区海上保安部の活動状況をつぶさに視察することで、海上の安全と安心がどのように確保されるのか理解するために行われた。



ハワイが自然環境問題やSDGsも含めて新しい観光を目指していることを見る、沖縄でも自然環境問題やSDGsをもっと取り入れた仕組みをつくらないといけないと思いました。ダイビング業やシユノーケリングなどのマリンレジャーをどのように沖縄で指導していくのか、また世界から選ばれる観光地としてインフラ整備は重要な課題ですが、沖縄県には現在観光客がイメージするリゾート感のあるマリーナは無く、廃車や廃船が放置され、駐車スペース・トイレ・シャワーの設備もない状態の中、観光客を受け入れている状況あります。今回ハワイを視察、意見交換をして沖縄県で早急に整備や指導が出来るように沖縄県へ要請していくたいと強く思いました。

ハワイの沖縄県人会においては、昨年10月に行なった世界のウチナーンチュ大会へご参加いただいたお礼をかねて、意見交換をさせていただきました。県人会の皆さんとの今年9月開催予定ハワイでの沖縄フェスティについて、また、2025年のハワイ沖縄県人会125周年についての意見交換も行いました。

ハワイ沖縄の歴史伝統文化経済交流をするために沖縄がら、盛り上げないといけないと思いました。すばらしい経験の出来た視察でした。ハワイのウチナーンチュ、県人会も頑張っています。しっかり議会や委員会で取り上げて課題解決に向けていきたいと思います。

# ハワイの観光関連産業と県人会の皆さんとの声を聞いた!

ハワイの視察を行いました。沖縄県と似ていて観光産業を中心とした経済圏であり、これまでの沖縄の観光産業を一字回復するためにはどうするべきか考えなければなりません。



シユノーケリング、ダイビングする場所、珊瑚礁の状況説明を受ける



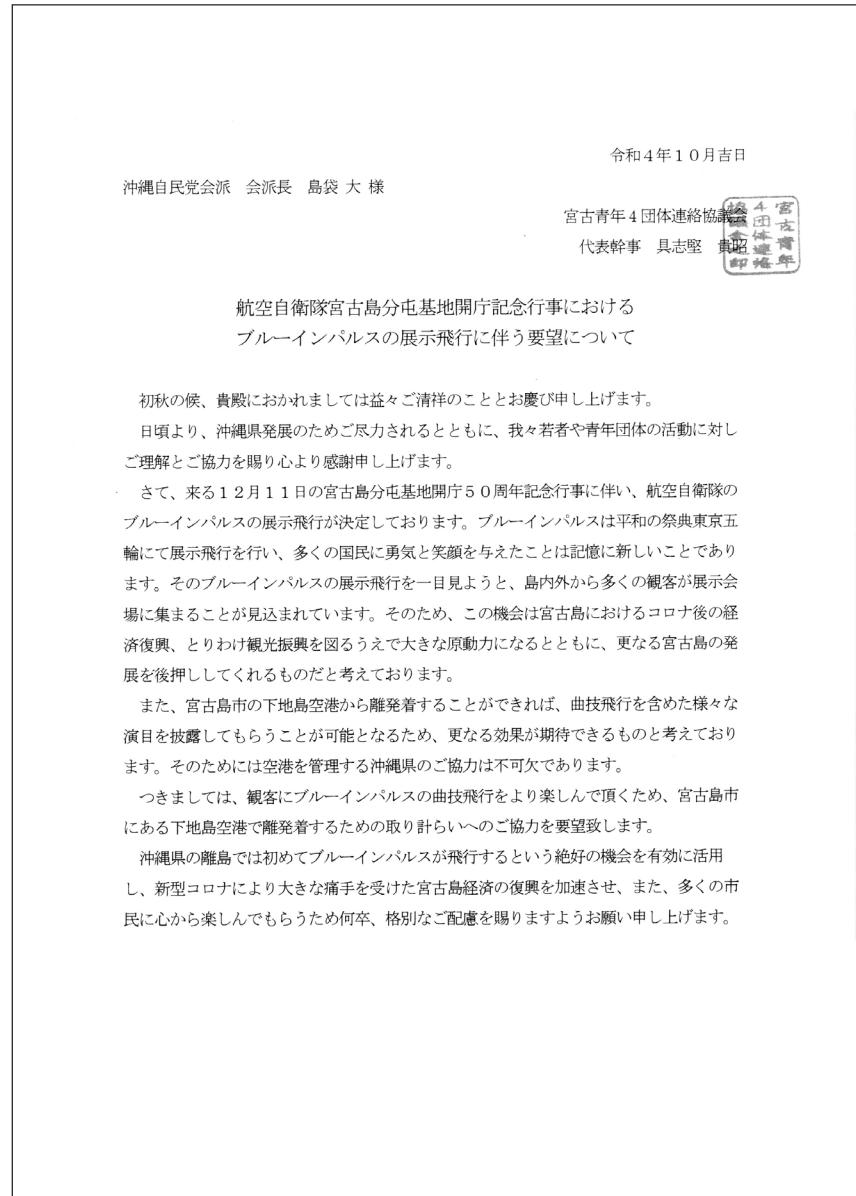
伊福さん(具志頭村出身)がオーナーのドライブインで意見交換



グレン上院議員(母親が石川市出身)と観光について意見交換

# 沖縄県議会 沖縄・自民党

# 令和5年3月 特別号



宮古青年4団体連絡協議会（代表幹事・  
具志堅昭博氏）より12月11日の宮古島分  
屯基地開設記念行事であるブルーインパ  
ルスの展示飛行に関する要望を頂きまし  
た。

沖縄・自民党会派を代表して（写真右  
より）下地康教、島袋大、座波一、花城  
大輔が要望書を受け取りました。  
我が会派はこれからも離島振興ならび  
に安全保障体制の構築について全力で取  
り組んでまいります。

## 要請 航空自衛隊宮古島分屯基地開設記念行事におけるブルーインパルスの展示飛行に伴う

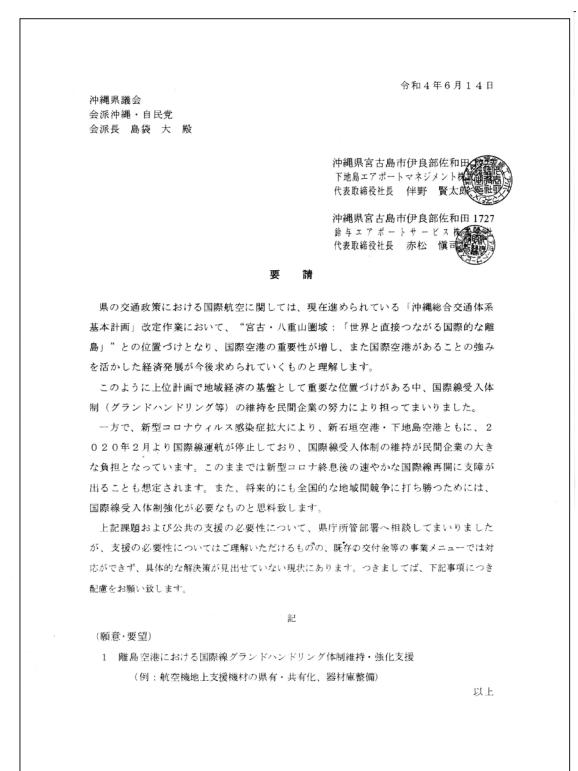
沖縄ツーリズム産業団体協議会と沖縄県観光協会等  
協議会より、沖縄観光の早期復興についての要請を  
受けました。

観光客数が回復基調に転じたが、3年間のブラン  
クにより失った人材や資産による経営不振は以前ど  
して厳しい。観光業は沖縄県の基幹産業の為、雇用  
や経済に大きな影響を与えている。

令和2年に県議会は自民党主導による議員発議で  
観光再興条例をつくり、コロナ禍の影響を受けた観  
光産業の再興の為の根拠を造り取り組んできた。

今回の要請は観光産業をコロナ禍以前のレベルに  
戻し、更に発展させる為に経営支援を含む弛みのな  
い支援を続ける様に、沖縄県に求めて行く事を確認  
した。

要請  
沖縄観光の  
早期復興へ!!



## 要請 離島空港における国際線受入体制維持に関する

### 要請 防錆整備格納庫 移転計画について



嘉手納飛行場のパラループ内に防錆整備格納庫を移  
転整備する計画について、米軍に対し地元嘉手納町  
民の意向に最大限配慮し、同地区への防錆整備格納  
庫の移転計画の撤回を含めた見直しを行いうよう、会  
派を代表して中川京貴議員が沖縄防衛局の小野局長  
に対し要請しました。



ト（株）から、コロナ禍にお  
ける国際線の運休、国内線の  
減便による貨物輸送に係るハ  
ンドリング会社への経営支援  
要請がありました。